

三鷹市市民協働センター

平成30年
5月
第164号

ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

「がんばる地域応援プロジェクト」のご案内

がんばる地域応援プロジェクト(三鷹市町会等地域自治組織活性化事業)とは、町会・自治会など地域自治組織が実施する地域の課題解決に取り組むための事業など、他の地域自治組織にも好事例として紹介できる取り組みを選考し、助成金を交付するものです。

また、町会・自治会などが組織されていない地域で公益的な活動を実施する団体についても対象としています。

【応募できる団体】

- ①町会・自治会、管理組合、商店会等の地域自治組織
- ②町会・自治会などが組織されていない地域で、町会・自治会などの結成に向けて行われる活動(例 防災活動、見守り活動等)を実施する団体
※15世帯以上(今後構成世帯数を増やす意思があること。)

【対象事業】

- ・地域の課題解決に取り組むための事業
- ・地域の特性を生かし、地域住民相互の交流及び他の団体、市民等との連携を促進するための事業
- ・その他地域の活力を生み出すための事業

【助成金額の交付額】

- ①町会・自治会、管理組合、商店会等の地域自治組織

対象経費	7万円以下	7万円を超え10万5,000円未満	10万5,000円以上
助成額	全額	一律7万円	事業経費の3分の2(上限10万円)

- ②町会・自治会などが組織されていない地域

助成対象経費を全額助成(ただし、1団体につき5万円を上限とする。)

※いずれも一度助成金の交付を受けた団体が、翌年以降、同一事業を継続実施する場合は、申請・選考のうえ初年度助成額の2分の1(2回まで)を助成します。

【申し込み方法】

コミュニティ創生課に次の書類を持参、郵送又はメールでお申し込みください。

- ①交付申請書類 ②事業計画書・収支予算書

※提出締切期限：平成30年6月29日(金)まで

※助成金は原則として1団体につき1事業とします。

【助成金の交付決定等】

申込のあった事業について、ヒアリングを実施させていただき、公益性・独創性などの観点から公平に審査し、助成金の交付・不交付の通知をします(7月中旬頃の予定)。

【事業報告・助成金の交付額の確定】

コミュニティ創生課に事業報告書、成果報告書・収支決算書を提出していただきます。交付額確定の通知を受けてから請求書を提出していただき、助成金を交付します。

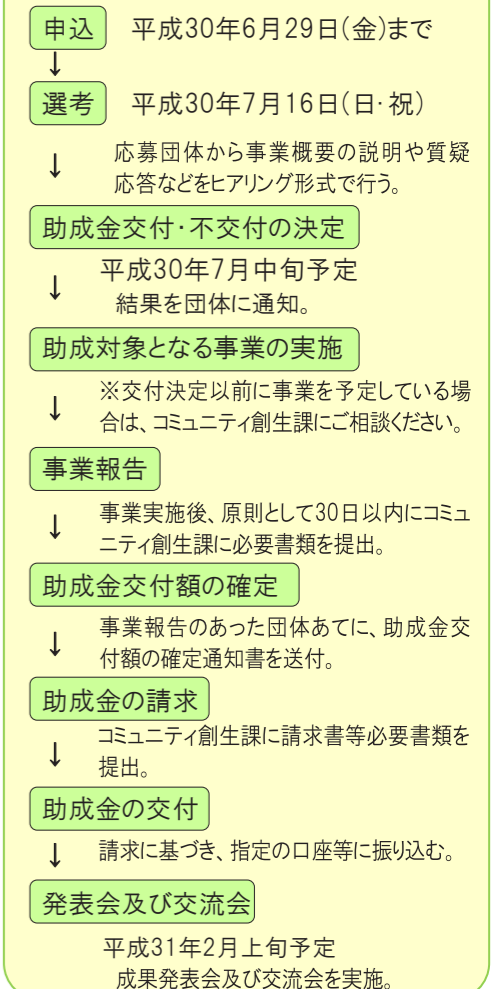
【広報、発表会・交流会】

助成対象となった事業については、市の広報紙やホームページで公表し、その後冊子にまとめます。また、来年2月に発表会及び交流会を開催し、出席していただく予定です。

【お問合せ・申込み先】

三鷹市生活環境部コミュニティ創生課
(市役所第2庁舎2階)
〒181-8555三鷹市野崎一丁目1番1号
電話：0422-45-1151 Fax:0422-45-5291
メール：komyunitei@city.mitaka.tokyo.jp

申込から交付までの流れ



おやこでよって



※時間：午前10:30～正午

(先着順)

①	月日	テーマ・内容	参加費	担当	定員
①	5月7日(月)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ～赤ちゃんとお手でコミュニケーション～	1,500円 (ご夫婦参加でも加同額)	Mama & Baby	8組
②	5月10日(木)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 (さらし付)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)	6組
③	5月12日(土)	親子ヨガレッヂ ～親子で楽しく動いて♪&ストレッチ♪～	1,500円 (ご夫婦参加でも加同額)	Kupu-Kupu	6組
④	5月17日(木)	色で子育てを楽しく! ～色育(いろいろ)で心も身体もリフレッシュ～	2,000円 (色育絵本付)	NPO法人子育てコンビニ	6組
⑤	5月19日(土)	泣き止む、よく寝る抱っこの方法と抱っこひも ～首が座るまでに知っていたい赤ちゃんのこと～	1,500円 (ご夫婦参加時2,000円)	はっぴいまむず	5組
⑥	5月21日(月)	みんな一緒に「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,800円 (ご夫婦参加でも加同額)	Mama & Baby	8組
⑦	5月24日(木)	ベビースキンケア講座&足形バッグ制作 ～赤ちゃんの肌荒れ対策レッスン～	2,000円 (材料費込)	きらきらパース	5組
⑧	5月28日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) ～ママの為にヨガで骨盤整えリラックス～	1,500円	花莉屋	8組
⑨	5月31日(木)	英語であ・そ・ぼ! ～英語のお歌を楽しもう!～	2,000円 (絵本付)	NPO法人子育てコンビニ	6組

【対象】 おおむね0～3歳のお子さんを持つ親子及び妊娠中のお母さん

(講座ごとに異なりますので、ご確認ください。)

【会場・申込み・問合せ】 三鷹市市民協働センター

※お持ち物など詳しい内容のお問い合わせ・お申込みは当センターへ

☆全回、保育はありません。

☆お車でのご来場はご遠慮ください。

☆キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。

☆お菓子とお茶をご用意しています。

☆ご夫婦参加の場合は申し込み時に必ずお申し出ください。

助成金等の情報

三鷹市市民協働センターに持ち込まれた情報およびセンターで収集した情報を、市民活動に関わるものを中心に紹介しています。詳細につきましては、各ホームページ上などで直接ご確認ください。

- ◆「ビジネスパーソンボランティア活動助成」「地域保健福祉地域研究助成」「シニアボランティア活動助成」
<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>
(お問合せ先:公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局) TEL: 06-6447-7101 (締切日:2018年5月25日)
- ◆第35回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」
<http://www.kusanoneikusei.net/>
(お問合せ先:みずほ教育福祉財団 福祉事業部) TEL: 03-3596-4532 (締切日:2018年5月25日)
- ◆高齢社会助成ー共に生きる地域コミュニティづくりー【地域福祉チャレンジ活動助成】
<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>
(お問合せ先:日本生命財団 高齢社会助成 事務局) TEL: 06-6204-4013 (締切日:2018年5月31日)
- ◆草の根育成助成 <http://www.kusanoneikusei.net/>
(お問合せ先:公益財団法人 草の根事業育成財団 事務局) TEL: 042-321-1132 (締切日:2018年6月11日)
- ◆「アジア留学生インターン受入れ助成プログラム」助成事業 <http://act-trust.org/info/asip2018.html>
(お問合せ先:公益信託アジア・コミュニティ・トラスト事務局) TEL: 03-3945-2615 (締切日:2018年6月15日)

■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます
協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けいたします。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

◆ニュースレター配布場所◆
るまばぐーす、グラナダ、三鷹モダンタイムス、美容室TBK三鷹店、CafeHammock、ファーマーズショップ根岸直売所、ハローワーク三鷹、NPO法人子ども生活・ゆめこうば、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

発行日:平成30年5月1日
発行:三鷹市市民協働センター
(指定管理者:特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23
TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148
メール:kyoudou@collabo-mitaka.jp
ホームページ:<http://www.collabo-mitaka.jp>
開館時間:9:00am-9:30pm 受付時間:9:00am-9:00pm
休館日:火曜日(祝日は開館し、直後の平日を休館とします。)

Editor's note.
編集後記:さわやかな季節となりましたが、我センターの印刷機にとっては1年で一番忙しい時期です。ときに印刷機から悲鳴が聞こえてきそうで、人間だったら、たまに気持ちの良い戸外に連れ出し気分転換をさせたいところ。無機質な機械でも長い付き合いになると情が生まれてきます。ましてや人工知能が搭載されたロボットであったならばさらに愛情は深くなるのでしょうか?科学の急激な進歩について行けなくなりつつある私は、AI を肯定的に受け入れる態勢にはまだなれずに古い機械に愛着を持つ、不器用な人間であったことに気が付き、高倉健の言葉が沁みた4月でした。

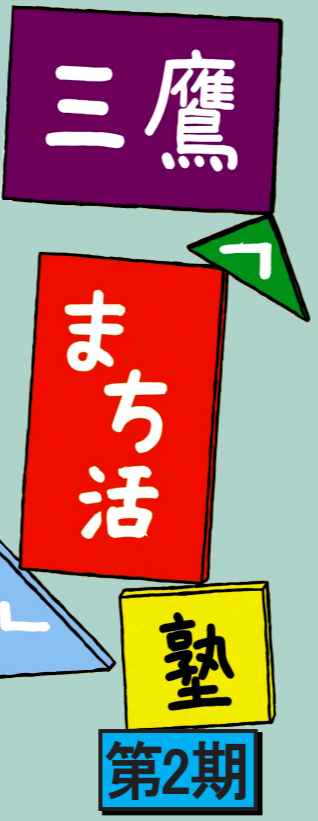


〈1ページ〉「がんばる地域応援プロジェクト」のご案内 〈2ページ〉〈3ページ〉「三鷹『まち活』塾 第2期」受講生募集中 〈4ページ〉チョコっとあつぷる一む、助成金等の情報



受講生
募集中

私たちのまちは、一人ひとりの生き方、暮らし方で作られています。ですから、一人ひとりの「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」をまちにつなげていけば、まちはもっとステキになるでしょう。この講座は、自分の想いを実現しながら、まちに豊かさと幸せを生み出すアクションを応援するためのものです。まちに一步踏み出すと、そこではきっと、助け合い励まし合える仲間とのつながりや誰かの役に立つことの喜び、まちに新しい価値を生み出すワクワク感…など、新たな自分の可能性とも出会えるはず。この講座で、あなたもまちへの一步を踏み出しませんか？！



- 【日程】 2018 6/2、6/16、6/30、7/14、9/1、9/8、9/29 (いずれも土曜日 7月～8月中の体験活動を含む全8回)
- 【時間】 13:00-17:30 ※講座修了後、毎回、交流会あり(希望者のみ。¥500/回)
- 【定員】 30人(先着制、全回通し受講)
- 【受講料】 一般 ¥4,000 / 学生 ¥2,000 ※一度納入された受講料は返金できません。
- 【会場】 三鷹ネットワーク大学ほか
- 【主催】 NPO法人 みたか市民協働ネットワーク、NPO法人 三鷹ネットワーク大学推進機構

- 「保育」【対象】 満1歳から未就学児まで
【定員】 5人(先着制)
【費用】 無料
【持ち物】 おむつ、着替え、おやつ、飲み物

- 【お申し込み】 三鷹ネットワーク大学 (三鷹ネットワーク大学で初めて受講される場合は、受講者登録の手続きが必要となります。)
【お問い合わせ】
◆三鷹ネットワーク大学 (休館日：月曜日) 〒181-0013 三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階 TEL 0422-40-0313 FAX 0422-40-0314 http://www.mitaka-univ.org/
◆三鷹市市民協働センター (休館日：火曜日) 〒181-0013 三鷹市下連雀4-17-23 TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148 http://www.collabo-mitaka.jp/

6/2(土) 第1回 まちにかかわるイノベーター人材とは



★講師:坂倉 杏介(さくら きょうすけ)さん 東京都市大学都市生活学部 准教授/慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート客員研究員/三田の家LLP代表
1972年生まれ。研究領域は、「地域コミュニティの形成過程の研究とその手法開発」、「協働プラットフォームとしての"地域の居場所"」、「都心部のまちづくりと大学地域連携」、「ケアをめぐるコミュニティとアート」など。研究のほか、港区と協働で「芝の家」(地域をつなぐ!交流の場づくりプロジェクトの拠点)の運営など、各地でコミュニティデザインの実践も手がけている。人と人とのつながりから新しい社会を創発することを目的にコミュニティデザインラボを開設し、コミュニティを生み出していくためのプロセスと手法を研究するとともに、これからの地域や企業に求められるコミュニティマネジメントの人材の育成を目指している。

6/16(土) 第2回 ファシリテーターになろう



★講師:広石 拓司(ひろいし たくじ)さん 株式会社エンパブリック 代表取締役
1968年生まれ、大阪市出身。東京大学大学院薬学系修士課程修了。シンクタンク、NPO法人ETICを経て、2008年株式会社エンパブリックを創業。「思いのある誰もが動き出せ、新しい仕事を生み出せる社会」を目指し、地域・組織の人たちが知恵と力を持ち寄る場づくり、仕事づくりに取り組むためのツール、プログラムを提供している。自社の根津スタジオ、文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム、すぎなみ地域大学、企業のコミュニティ力向上プログラムなどにおいて、年200本のワークショップを実施。書籍『共に考える講座のつくり方』、日経Bizアカデミー連載「ソーシャルビジネスが拓く新しい働き方と市場」など執筆多数。慶應義塾大学総合政策学部、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科などの非常勤講師も務める。

6/30(土) 第3回 ①まちを知る ②まちの活動を知る

三鷹は市民活動がとても盛んなまちです。「子育て」「少子長寿社会」「つながりづくり」「都市農業」「観光」…etc. テーマも実にさまざまです。この回では、まじめに、楽しく活動しているたくさんの団体・個人のみなさんが集合します。ステキな「まち活」実践者と出会ってください。

7月～8月 第4回 まちを体験する

7/14(土) 第5回 まちとのかかわり方を考える

①「働き方のReデザイン 副業→複業のススメ」



★講師:芦沢 壮一(あしざわ そういち)さん スキルノート 主宰/ビジネススキル研修講師・ファシリテーター
1974年生まれ。1997年一橋大学社会学部卒(教育学専攻)。金融機関に入社後、人材開発部門でビジネススキル研修の開発・講師など企業内教育の推進に携わった経験を活かし、自治体や非営利団体・企業等との連携による公開講座や研修を実施。専門はコミュニケーション、ファシリテーション、キャリアデザイン。「社会的複業=パラレルキャリア」に実践と普及を目指している。

②「100歳になっても、私らしく働き、いきいきと暮らす」



★講師:桑原 静(くわはら しずか)さん シゴトラボ合同会社 代表
1974年さいたま市生まれ。NPO法人コミュニティビジネスサポートセンターでの勤務を経て、2011年、100歳まで働ける工房『BABAラボ(ばばらぼ)』をさいたま市で開設。工房では、高齢者の雇用を創出するほか、子連れ出勤の母親の参画を促し、多世代交流の場を提供している。現在は、事業実績から生きたノウハウを集め、全国で高齢者の職場「BABAラボ」づくりの支援、高齢者のアイデアを活かしたサービスや商品づくりなどを行っている。2017年に『BABAラボぎふいけだ工房』が開設。

9/1(土) 第6回 ①納得とやる気が出るミーティングのコツ ②思いを持ち寄るチームになる

9/8(土) 第7回 ①共感を呼ぶイベントづくり ②まちに飛び出すプランづくり



★講師:五井 潤利明(ごいぶち としあき)さん NPO法人CRファクトリー 事業部長
1985年生まれ。早稲田大学教育学部国語国文学科卒。2011年CRファクトリーに参画。2012年度から内閣府地域活性化伝道師に就任。数多くのコミュニティやプロジェクトの運営実績から、幅広い知見やバランス感覚に定評がある。行政職員としての勤務経験から市民・行政の両面から協働の支援が可能で、営利企業でのビジネス経験もあることから多角的な視点を持っている。また、CRファクトリー以外にも多様な組織・事業に参画、映画制作会社FireWorks(地域プロデューサー)、株式会社ウィル・シード(研修講師)、など。

9/29(土) 第8回 最終報告会&クロージングパーティー

最終回は、自分の「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」をまちで実現させるための「まち活」プランを発表します。全8回中6回以上出席した方には修了証が授与されます。



★講師:萩原 なつ子(はぎわら なつこ)さん 立教大学社会学部/立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 教授。
(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラム・オフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学環境情報学部助教授等を経て、現職。認定特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事。「としまF1会議」の座長を務めるなど、広範なネットワークを活かして、さまざまな分野においてユニークで斬新な取り組みを仕掛けている。環境社会学、男女共同参画、非営利活動論などが専門。